

● つきたてのお餅はおいしいね！
 お正月に飾るよ 手作りの鏡餅



杵
 杵って重たい！

トピックス TOPICS

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

アツアツのお餅を丸くして
 整えながら型にはめます



12月11日、博物館で、体験学習「鏡餅作り」が行われ、小学生を中心に15名が参加しました。この教室は餅をつくところから始める本格的なもので、この日使ったもち米は約20kg。参加した子ども達の中には、餅をつくのが初めての子もいたため、大きくて重い杵に驚く姿も見られました。そして、餅がつきあがると本番の鏡餅作りです。初めて触るつきたての餅の感触に戸惑いながらも、みんな楽しそうに作業に取り組みました。そして最後は、あんこ、きなこ、からみうぐいすの4種類に味付けされたお餅をおなかいっぱい食べました。

● 交通量が増える年末年始は特に気を付けて！



12月15日～1月3日は年末年始の交通事故防止運動・特別警戒期間。初日の12月15日には、市役所で出陣式を行いました。終了後は、市長と狭山警察署長も参加し、ドライバー一人ひとりに交通安全を呼び掛けました。



曲に込められたメッセージを
 歌と手話で伝えます

● お正月にきれいな花が咲きますように
 冬の植物を使った寄せ植えが完成

12月10日、都市緑化植物園で冬のガーデニング教室が開催され、11名が参加しました。当日は、冬の植物の育て方や梅の手入れ方法などの講義の後、実際に寄せ植えに挑戦。参加者は、家に飾ることを楽しみに、完成した作品を大事そうに持ち帰りました。

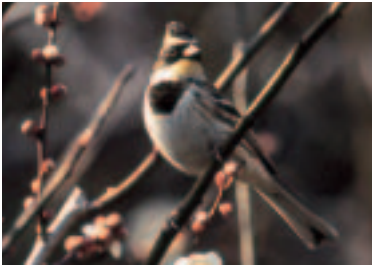


演奏は観客の目線より身近に

● 音楽をとおして地域がひとつに！

12月10日、西中学校の体育館で「地域ふれあいコンサート」が行われました。これは、水富地区の幼稚園、保育所、小・中学校、大学や公民館活動サークル、音楽愛好家などによる地域交流が目的のイベント。当日は、温かな雰囲気の中、会場いっぱいに音楽が響き渡りました。

ミヤマホオジロ(スズメ目ホオジロ科)



冬になると大陸から日本に渡り、本州以南で小さな群れで越冬します。ホオジロによく似ていますが、頭の後ろに冠があり、眉斑と喉は黄色、胸には三角

形の黒色斑があります。全長15cmくらいで、やぶの下や松林でよく餌を採り、「チツチツ」と鳴きます。冬の終わりには田畑に降りて、種子をついばむこともあり、市内でも春までは、まれに見かけることがあります。



東中学校



●相互に協力し合うこと

地域と一体となった活動で成長

私たちの学校は、学校と地域が相互に協力し合うことを目指しています。地域からの要請で、夏祭りや敬老会などにプラスバンド部や生徒会などが出向き、演奏や屋台の出店、話し相手になるなどの交流をしています。また、地域の方にボランティアとして授業を手伝ってもらっています。生徒は、地域の皆さんと交流するこのような活動をとおして、幅広い人間性を身につけています。

●市と学校が協力してまちをきれいに

まち美化プログラム「アダプトプログラム」に地域の一団体として参加し、学校周辺の清掃活動を行っています。自分たちの手でまちをきれいにするこの事業で、環境に対する意識を高めていきます。



●趣向を凝らして学んだ成果を発表

写真を多く使って、より分かりやすく



12月2日～4日、市民会館でシニア・コミュニティ・カレッジ(SSCC)の文化祭が行われました。今年度、カレッジで学ぶ学生は8学科401名。これまで学んだ成果を展示物としてまとめたり、観客の前で披露したりと、それぞれの学科ならではの発表を行い、訪れた多くの人の関心を集めました。SSCCの学生は、3月の修了式で学生生活の幕を閉じます。

●今年の干支・戌のことなら何でも分かる！

こども動物園では、1月31日まで干支展を行っています。犬の飼い方やかかりやすい病気、イヌ科の野生動物などの解説パネルを展示しています。ぜひ、ご家族おそろいでお出かけください。

犬を飼っている方やこれから飼いたい方にお勧めです



犬とタヌキの顔出し看板を設置しています。記念撮影にどうぞ

●ジングルベルの鐘が聞こえてきそう
 クリスマスのリース作り

キャンドルがクリスマスらしさを引き立てて



11月18日～12月16日の毎週金曜日、ユースプラザで全5回の「クリスマスのアレンジ花とリース作り」が行われました。12月16日に行われた講座では、新やクジャクヒバ、ヒイラギなどを使い、クリスマスにぴったりのアレンジを作り上げました。